

初めて道内一堂に19団体から123人参加

第1回北海道遊技産業合同チャリティゴルフコンペが7月17日、北海道遊技事業協同組合連合会主催、道内業界関係8団体共催により札幌北広島ゴルフ倶楽部で開催された。中村和利北海道遊技理事長が大会会長を務め、美山正広日遊協北海道副支部長が実行委員長として活動し、全道から32組123名の参加者を集めた。このコンペは北海道内業界関係者が一堂に会する初めての催しとなり、大いに懇親を深める成果を上げるとともに、チャリティーを通じて地域社会に貢献することが出来た。

大会当日は、うす曇りで若干の風はあるものの良好なコンディションでスタート前に記念撮影した各組がスムーズな進行でプレーした。協議終了後クラブハウス内レストランで表彰式を行った。

「非常に大きな意義」を賞賛

冒頭に中村大会会長があいさつ



コンペの打ち上げパーティーであいさつする庄司孝輝会長

を行い、大会の成功を祝し関係者の努力に感謝したあと、各入賞者が紹介され賞品が贈られた。優勝は櫻井篤行北海道支部役員、準優勝が北海道支部賛助会員と日遊協勢が活躍し、抱えきれないほどの豪華な賞品を授与された。

はるばる東京から駆けつけた庄司孝輝日遊協会長が特別賞のプレ

ゼンターとして登壇し、「いま私たちの産業は、内外ともに非常に厳しい環境に置かれていますし、今後特にファンの減少やカジノ導入に伴う問題への対応を共有していかねばならない現状でもあります。それだけに、北海道で初めてこれだけの皆さんが集まり連携を強めたことは、非常に大きな意義があります。ぜひ今後さらにもっと協調していかれるよう願っております。日遊協も全面的に協力していきます」と挨拶した。

最後に美山実行委員長から「北

今年も20万円を拠出

「ユニバーサル駅伝」協賛

日遊協はNPO法人ジャパニクニバーサルスポーツ・ネットワーク主管の「ユニバーサル駅伝」を協賛するため、例年通り寄付金20万円の拠出を決めた。今年は秋の

北海道の業界にとって記念すべき1日で感無量です。チャリティーとして、総額70万8950円が集まりました。後日、中村大会会長から北海道新聞社会福祉振興基金に全額寄贈します」と報告があった。

▽共催団体

- 北海道遊技機商業協同組合
- 回胴式遊技機商業協同組合
- 日本遊技関連事業協会
- 札幌方面遊技業協同組合
- 旭川方面遊技業協同組合
- 釧路方面遊技業協同組合
- 北見方面遊技業協同組合
- 函館方面遊技業協同組合

ユニバーサル駅伝のポスター

東京国体のデモンストレーションスポーツとして、9月29日に東京・大田スタジアムと周辺コースで行われる。日本体育協会、文部科学省、東京都、大田区が主催する。ユニバーサル駅伝とは、小学生・60歳以上・視覚障がい者・車いす使用者・フリースタイル(聴覚・知的・精神障がい、その他)の5人がチームを組み、それに5人のサポーターが伴走して、1区間約1kmのコースを5区間、順位を気にせずリレーで走る。違いを認め合って、支え合うことの楽しさを体験する競技となっている。

セキュリティ対策委員会

日工組・日電協案を承認

「不正に強い遊技機づくりの基準」

第72回セキュリティ対策委員会（委員長・山田久雄日遊協副会長）は7月25日、日遊協本部会議室で開かれた。「不正に強い遊技機づくりの基準」の日工組、日電協による改正案が提出され承認された。改正作業はゴト対策に関する4団体会議（全日遊連、日遊協、日工組、日電協）で行われてきた。「基準」は「不正をさげにくい遊技機にするための基準」「不正を

見しややすい遊技機にするための基準」の2つで構成されているが、改正に当たってパチンコ、回胴式とも一部手直しや項目の入れ替えなどが行われた。「基準」は2007年につくられ、ほぼ毎年改正が行われている。

遊技機リサイクル推進委員会

改定最終案を提示 選定要綱・選定基準など

第65回遊技機リサイクル推進委員会（座長・篠原弘志日遊協専務理事）が7月19日、日工組会議室で開かれた。遊技機リサイクル業者選定要綱、遊技機リサイクル選定業者の選定基準を中心とした遊技機リサイクル業者選定関係規定集の改定が大詰めを迎えた。

加盟6団体（日遊協、全日遊連、日工組、日電協、全商協、回胴遊商）の改定案をさらに各団体が精査した最終案が提示された。席上、さらなる追加や修正の意見は出されなかったが、次回の委員会で承

「機歴」7月中に全メーカー

4月末から機歴管理センターが稼働を開始した日工組の新しい機歴管理システムの状況が報告された。順次出荷情報の登録を行っており、7月中には加盟全メーカーが加わる予定。同システムは最終保有者を特定できるように遊技機の流通履歴を蓄積して管理する仕組みだが、撤去・廃棄情報の登録を確実にするため、ルート外の処理会社の扱いを議論した。

リサイクル推進委員会WG
ルート外の処理研究

初会合に7団体参加

遊技機リサイクル推進委員会ワーキンググループ（WG）の初会合が7月3日、日遊協本部会議室で開かれ、日工組の新しい機歴管理システムへの廃棄データ収集について審議した。

4月末からスタートした日工組の新機歴管理システムは、遊技機の最終保有者を特定できるように流通履歴を蓄積して管理する仕組み。最終の廃棄データについても、日工組回収システム指定処理会社のルート、一般社団法人遊技機リサイクル協会指定処理会社のルート、遊技機メーカーの下取り・買い取りルートなどからはデータ収集が可能となっているが、これら以外の処理会社のデータは目下のところ収集ができていない。WGでは今後、ルート外の処理会社のデータ収集について方策を探っていくことになっている。

初会合には、全日遊連、日遊協、日工組、日電協、全商協、回胴遊商、遊技機リサイクル協会（オプザバー参加）から、実務者15人が出席した。



「不正に強い遊技機づくりの基準」の改正を承認したセキュリティ対策委員会

不正対策室会議

PSIO要綱で改訂案

内容を構成7団体で検討

不正対策室会議（室長・伊東愼吾日遊協常務理事）は7月25日、日遊協本部会議室で委員など14人が出席して開かれ、不正対策情報機構（PSIO）要綱の改訂について協議した。

PSIOは発足してから13年が経過して、その間社会環境の変化などに合わせ、組織や運用を効果的に改善してきた。そのため要綱や運用細目と実際の運用の乖離が多く見られるようになった。不正対策室会議は、実態と規定を合致させ機能的に運用するため、要綱を改定することを決めた。

上部構造であるセキュリティ対策委員会の了承が得られたので、不正対策室会議は要綱と運用細目を一体化させた改訂案を作成した。これを各7団体に持ち帰って訂正案などを検討することになった。不正対策室会議で案がまとまった段階で、セキュリティ対策委員会を通して構成団体の最終的な承



PSIO要綱改訂で協議する不正対策室会議

認を受け改訂要綱を発効させる。

PSIO（不正対策情報機構）への入力状況の報告を行い、ゴト・不正情報について検討した。6月のPSIOオープンネット（業界及び一般ファンからの不正情報）は、業界から32件、一般ファンから528件の入力があった。一般ファンの入力は、昨年6月と比べると131件（昨年6月659件）減っている。クローズドネットのゴト情報の

パチンコ関係ではほとんどが玉掛かり、玉持ち込みなどローテクゴトになっている。不正情報では、納得できない遊技機の不審な動作、整備の不良への不信任、打ち子に関する情報が多く入力された。

中古機流通協議会

昨年度の証紙発給

第83回中古機流通協議会（委員長・阿部恭久全日遊連副理事長）

は7月30日、全商協会議室で開かれた。昨年度1年間及び今年度第1四半期（4～6月）の中古用と認定用の確認証紙発給状況が報告された。昨年度1年間で見ると、パチンコの中古用稼働実績は60万3782件（前年対比97%）、120万5392台（同98%）。認定申請は3万3236件（同153%）、18万2273台（同114%）だった。一方、回胴式の中古用稼働実績は22万8532件（同125%）、50万4424台（同128%）。認定申請は7266件（同97%）、4万5733台（同91%）だった。

4～6月のパチンコの中古用稼働実績は、4月が5万4680件（同100%）、9万9939台（同88%）、5月が4万8983件（同1

02%）、9万2863台（同94%）、6月が4万9431件（同97%）、8万6937台（同87%）。一方、回胴式の中古用稼働実績は、4月が2万2565件（同112%）、4万2503台（同86%）、5月が2万1120件（同112%）、4万1121台（91%）、6月が1万8866件（同92%）、3万2977台（同68%）となった。

ゴト対策4団体会議

「不正に強い遊技機」報告

ゴト対策に関する4団体会議は7月10日、東京・市ヶ谷の遊技会館で開かれ全日遊連、日遊協、日工組、日電協の4団体のほか全商協、回胴遊商のオブザーバーら50名が出席した。

日工組、日電協からそれぞれ「不正に強い遊技機づくりのための基準」の改正案が提出された。改正の目的は、最近のゴト事案への対応を強化するため。質疑のあと了承されたので、次回のセキュリティ対策委員会に両案が提案されることになった。

日遊協の出席者は、山田久雄副会長、根本弘ダイコク電機（株）取締役、宮武宣人遊技機委員会委員の3名。

4～6月期 エンビズ総研発表

低貸しが悪化傾向に 業況は7期 マイナス圏

(株)エンタテインメントビジネス総研はこのほど、第53回パチンコ景気動向指数(DI)調査報告書(4～6月)をまとめた。収益・売上・粗利

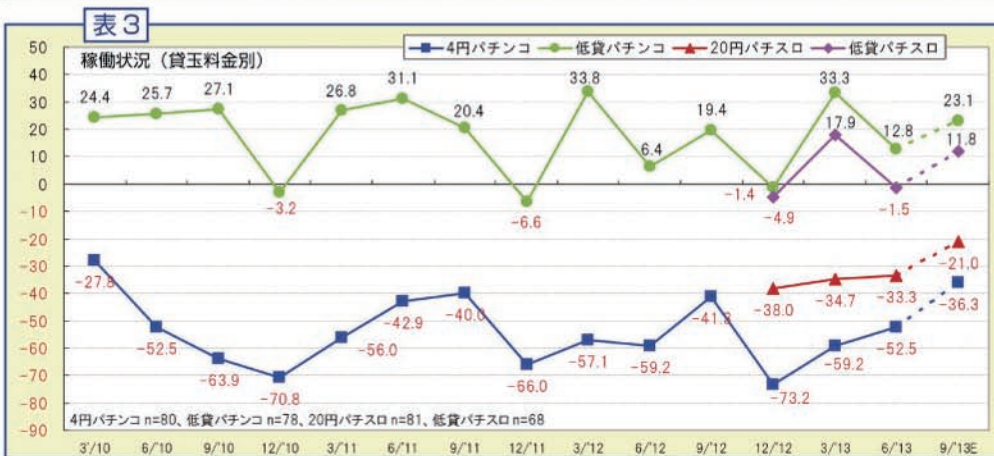
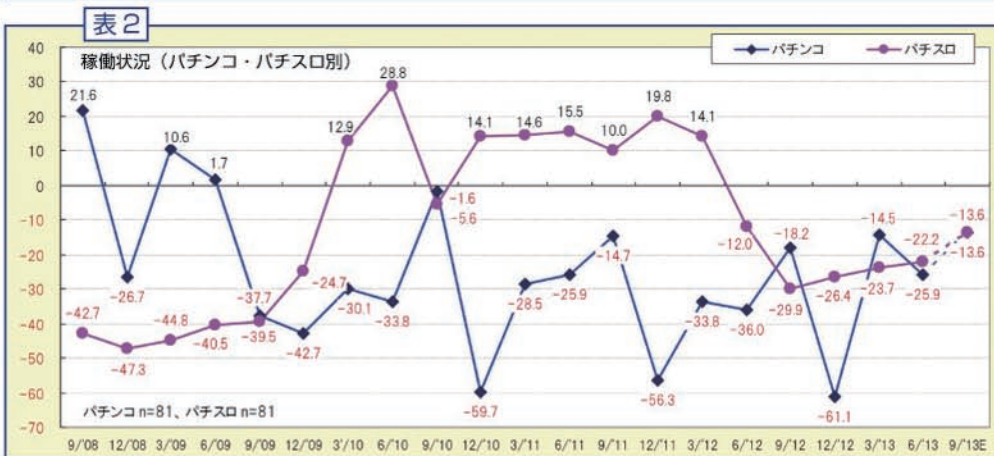
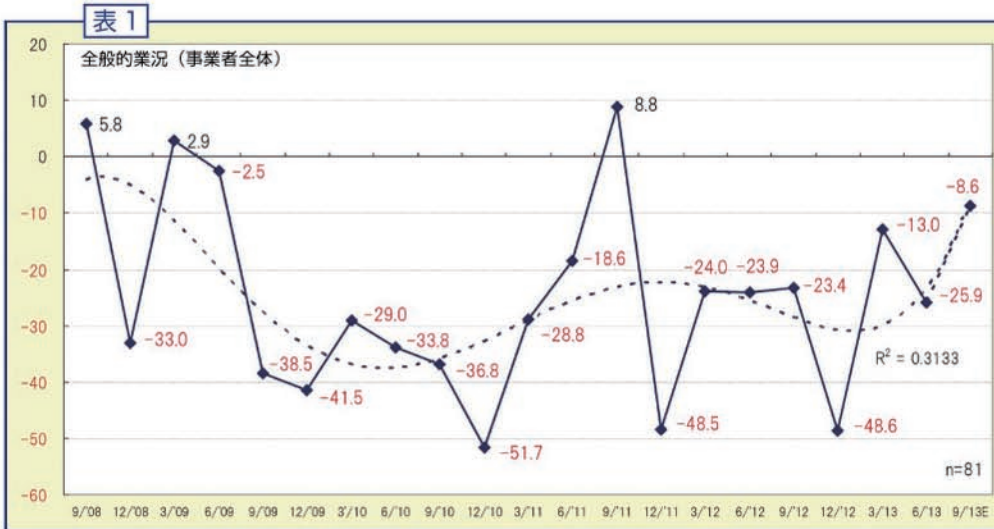
など全般的業況はマイナス25・9ポイントで前回より12・9ポイント悪化した。これで、第47回調査(二昨年10～12月)以降7期連続でマイナス

圏に沈んでいる。(表1) 事業規模別では、小規模事業者(1～3店舗)がマイナス40・9ポイント(前回より11・4悪化)、中規模事業者(4～10店舗)がマイナス25ポイント(同9・5悪化)、大規模事業者(11店舗以上)がマイナス16・7ポイント(同11・4悪化)だった。中規模事業者が3期続けて徐々に向上

く傾向が目立つ。

パチスロ緩やかに回復

パチンコ、パチスロ別では、パチンコの稼働がマイナス25・9ポイント(同11・4悪化)、パチスロはマイナス22・2ポイント(同1・5悪化)だった。パチスロは穏やかな回復傾向が続く。(表2)



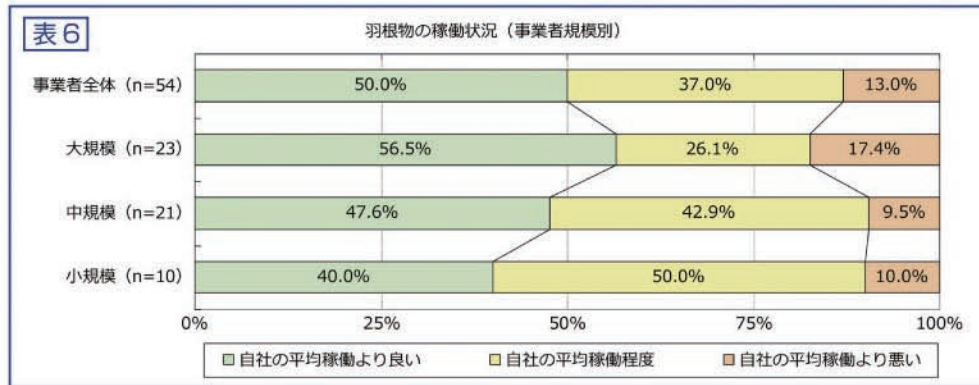
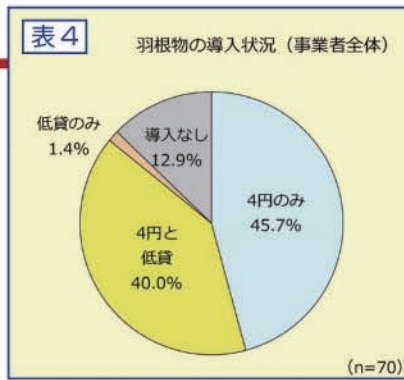
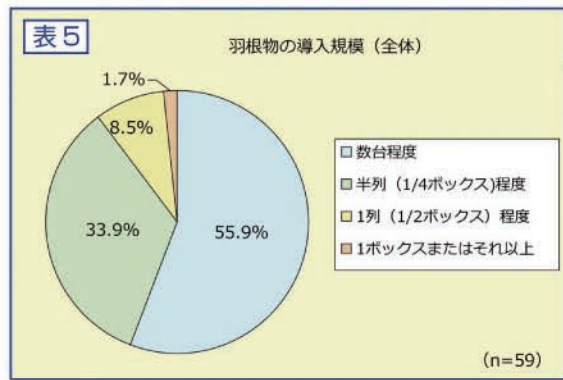
羽根物に関する調査

90%近くが導入も

「数台程度」が半数以上

特集として、最近話題の羽根物について調べた。過去1年間の羽根物の導入状況は「4円のみを導入」45・7%と「4円と低貸に導入」40%で

きが縮まりつつある。(表3)



大半を占め、残りは「低貸のみに導入」1・4%、「導入なし」12・9%だった。（表4）このうち「導入なし」が小規模事業者は31・8%に達し、中規模、大規模事業者の各4・2%より格段に多かった。

羽根物を設置しているコーナーは「4円甘デジコーナー」52・5%、「4円バラエティコーナー」44・3%、

「低貸コーナー」37・7%、「4円羽根物コーナー」32・8%の順だった。（複数回答）

導入規模は、「数台程度」55・9%がもつとも多く、「半列（4分の1ボックス）程度」33・9%と続き、「1列（2分の1ボックス）程度」8・5%、「1ボックス以上」1・7%だった。（表5）

目的トップは「稼働の向上」 自社平均以上の成績

羽根物の導入目的は、「稼働の向上」がトップで、「低射幸性機種種のラインナップ充実」「過去の掘り起こし」「入替回転率の抑制」「4円から低貸への流出防止」「低貸から4円への回帰」の順だった。

羽根物の稼働状況は、「自社平均より良い」50%、「自社平均と同程度」37%を合わせた肯定的回答が87%だった。導入目的のトップが「稼働の向上」だった。

「低貸コーナー」37・7%、「4円羽根物コーナー」32・8%の順だった。（複数回答）

導入規模は、「数台程度」55・9%がもつとも多く、「半列（4分の1ボックス）程度」33・9%と続き、「1列（2分の1ボックス）程度」8・5%、「1ボックス以上」1・7%だった。（表5）

導入前向きが33% 意欲のない「小規模」

一方、羽根物を導入しない理由としては、「ニーズがない」「費用対効果が低い」「4円甘デジ・低貸があるので不要」の3点がもつとも多く、次いで「交換率との相性が悪い」「ゴト被害リスク」「面白い機種がない」などが挙げられた。

半年後における羽根物の増減に関する意向を聞いたところ、「現状維持」が44・6%で多かった。「増台」27・7%、「今後導入する予定」6・2%を合わせた33・9%が前向き派。否定派は「導入しない」16・9%、「減台する」4・6%だった。とくに小規模事業者は「導入しない」と「減台」の合計が半数近い47・4%を占めた。

羽根物についての事業者のおもなコメントは次の通り。

▼設置しただけでお客様が増える

わけではなく、長期的な育成が必要。そのためにも早期の機械代回収に走らないよう、メーカーには低価格を実現してほしい。自分は画一的な店にならないよう心がける。（関東・中規模）

「低単価機種として育て」「メーカーは開発に力を」

▼メーカーはつくり続け、ホールは少ない台数でもいいから使い続けることが、ファン創造につながる。（関東・中規模）

▼バラエティを増やすための開発をメーカーに望む。若者が遊べるような低単価機種として育成したい。（中部・大規模）

▼羽根物に素晴らしいといえる機種が少ない。今後のホール運営に不可欠になると思うので、メーカーは「力」を入れて開発してほしい。（近畿・小規模）

▼価格が安く、シンプルでわかりやすい機種をメーカーに期待する。（中国・大規模）

▼羽根物を甘く使うとプロ、セミプロに食われやすい。辛く使うと普通のお客様がやらなくなってしまうのが気になる。（中部・中規模）

全日本社会貢献団体機構

神奈川県遊協に大賞 NPOなどに6480万円

全日本社会貢献団体機構（堀田力会長）の第8回社会貢献大賞表彰式と平成25年度助成金贈呈式が7月25日、東京・新橋の第一ホテル東京で行われた。

社会貢献大賞には、神奈川県遊協の「社会的弱者への思いやり特別支援年・5年」事業が受賞した。事業内容は「ふれあいコンサート2012」音符にのせて笑顔を届けよう、「ロイヤルウィング号スベシャルクルージング」県内児童福祉33施設スポーツ用具寄贈「福祉車両贈呈」の4事業を主要事業として、広く社会的弱者に対する思いやり配慮した支援体制を構築したというもの。

助成金贈呈式では、東日本大震災復興関連事業、コミュニティ強化支援事業、子供の健全育成支援事業、命を大切にする研究・事業、学術・文化の振興事業、特命助成の計25件について、従事するNPO法人などに総額6480万円の助成を決めた。このうち特命助成は「ばちんこ依存問題に関する相談及び回復支援」事業として、NPO法人リカバリーサポート・ネットワークに対する助成。同機構は全日遊連が母体となり、学識経験者、文化人、政財界関係者が参加して設立された任意団体。組合会員の社会貢献に対する顕彰を行い、また一般の学術・文化などの社会貢献活動に助成している。

新規入会

7月18日の第2回定例理事会で、正会員3社、賛助会員（賛助会員）2社の入会が承認された。（敬称略）

●新規入会（正会員）

▼株式会社チューリップ

代表取締役・山名泰

名古屋市天白区井口2-406

本社。平成11年設立。資本金100万円。中部遊商加盟。（推薦人・株式会社名古屋商事 神保茂孝）

▼有限会社豊進

代表取締役・井上貴博

広島市南区金屋町3-13

本社。平成9年設立。資本金300万円。中国遊商、回胴遊商加盟。（推薦人・株式会社プロバ 石原雅文）

▼株式会社伸榮

代表取締役・平井広義

名古屋市北区平安1丁目6番33号

本社。昭和61年設立。資本金100万円。中部遊商、回胴遊商加盟。（推薦人・株式会社ライズ 林和宏）

●新規入会（賛助会員）

▼株式会社エヌ・エヌ・ティ

代表取締役・芝元竜彦

東京都中央区日本橋2-2-20

日本橋大善ビル6階
本社。平成10年設立。資本金5350万円。東遊商、回胴遊商加盟。（推薦人・専務理事 篠原弘志）

▼北日本・遊機株式会社

代表取締役・藤井和宣

札幌市白石区北郷2条6-3-1

本社。平成9年設立。資本金1000万円。北遊商、回胴遊商加盟。（推薦人・株式会社ピクトリア観光 松谷明良）

●本社移転

●会員・業界消息

▼株式会社大都技研

東京都中央区京橋3丁目1番1号

東京スクエアガーデン
TEL03・5299・7500
FAX03・5299・7501

▼株式会社バルテック

徳島市沖浜東3丁目15番地

TEL088・6555・3301
FAX088・6555・3316

●代表者変更

▼株式会社ユニバース

代表取締役・桑本貢

7月3日

代表取締役・黒石五郎（新任）

6月24日

▼中部遊技機商業協同組合

理事長・林和宏

5月24日

警察人事

警察庁人事（7月22日）

小堀龍一郎

（警察庁保安課理事官）

警察庁長官

官房付、外務省に派遣（在エジプト

日本国大使館一等書記官に）

小堀氏は07年7月から09年10月まで保安課（09年3月まで生活環境課）課長補佐を務めた。

DATA SPOT

店舗減加速、今年に入ってすでに137店↓

全日遊連は7月24日、店舗数、遊技機台数の2013年6月分を発表した。店舗数は前月比で29減と下降線は変わらず、今年に入って半年ですすでに137店舗も店も減少した。1万1040の店舗数は、年間ペースだと昨年6月（1万1227店）と比べて、この1年間で187店マイナスなので、今年に入って加速されていることが分かる。

遊技機では、パチンコが1年間でマイナス5万1432台（昨年6月282万5019台）と下がり続け、一方パチスロ機はプラス6万4640台（昨年6月139万5141台）と上昇している。パチスロは、今月も一昨年4月から27か月連続で前月比増を続けているが、その差はわずかに333台と危うくなってきている。<注>店舗数、及び遊技機台数は各月の末日現在の数。表中の「その他」はアレンジボール、じゃん球、スマートボールを意味する。

貯玉補償基金加盟状況

	店舗数	前月比
北海道	242	+2
東北	529	-3
東京	569	+7
関東	1591	+12
中部	487	0
近畿	871	-1
中国	288	+2
四国	148	+1
九州	611	-3
全国計	5336	+17

（2013年6月30日現在）

全日遊連加盟店舗数・遊技機台数

平成24年	営業店舗数	新規店舗数	廃業店舗数	休業店舗数 (当月発生分)	遊技機台数			総台数
					ばちんこ遊技機	回胴式遊技機	※その他	
1月	11,171	17	34	118 (11)	2,805,774	1,441,076	156	4,247,006
2月	11,137	7	37	119 (11)	2,798,348	1,441,295	156	4,139,799
3月	11,089	8	52	125 (20)	2,786,704	1,444,068	156	4,230,928
4月	11,093	37	41	113 (12)	2,789,874	1,454,733	156	4,244,763
5月	11,069	13	30	116 (18)	2,780,418	1,459,448	156	4,240,022
6月	11,040	20	43	123 (23)	2,773,587	1,459,781	156	4,233,524